

# 長野大学紀要

第37巻第3号 (通巻第136号)

長野大学

2016年3月

# 長野大学紀要

第37巻第3号（通巻第136号）

長野大学

2016年3月

## 目 次

### <論 文>

- 子ども・子育て支援新制度と子育て支援の課題  
.....川 島 良 雄.....1
- ニホンツキノワグマが作った小規模林冠ギャップは林内の光環境をどの程度改変するのか？  
—照度センサを使った階層別光環境のモニタリング手法の開発とその評価—  
.....高 橋 一 秋・高 橋 香 織.....17
- 社会認識と自立的精神——小宮山量平をめぐる旅  
.....長 島 伸 一.....27
- 光反射特性推定に基づいた絹織物の3DCG再現  
.....望 月 宏 祐・田 中 法 博.....41

### <研究ノート>

- IFRS(国際財務会計基準)の今後  
.....佐 藤 孝.....49
- 地域活性化活動における情報価値評価の試み  
.....藤 本 理 弘.....59

## 長野大学紀要編集規程

(名称及び発行)

第1条 本誌を「長野大学紀要」(以下「本紀要」という。)と称し、年4回発行することを原則とする。

(目的)

第2条 長野大学において教員が行っている研究および本学で実施された共同研究や受託研究の成果を学内外に紹介し、長野大学の教育・研究活動の活成化に寄与することを目的とする。

(編集委員会)

第3条 長野大学図書館運営委員会のもとに、長野大学紀要編集委員会(以下「編集委員会」という。)を置く。編集委員会委員長は図書館運営委員会委員長が兼ねる。

2. 本紀要の原稿の募集・編集は編集委員が行う。

(投稿資格)

第4条 投稿できる者は原則として本学の専任教員および実習助手とする。ただし、本学の非常勤講師等も投稿することができる。

(投稿原稿)

第5条 本紀要に掲載する原稿は他に未発表のものに限り、種類は次の号に掲げるものとする。

- (1) 論文
- (2) 研究ノート
- (3) 書評
- (4) その他の編集委員会の認めたもの

(著作権)

第6条 本紀要に体裁された論文等の著作権の取り扱いは、以下のとおりとする。

- (1) 著作権は著者に帰属する。
- (2) 著者は著作物の複製権と公衆送信権の行使を大学に委託する。

(論文等のネットワークでの公開)

第7条 本紀要に掲載された論文等は、原則として電子化し、長野大学ホームページ等を通じてネットワーク上に公開する。

(配布)

第8条 発行された紀要は専任教員、実習助手および非常勤講師等へ配布する。

(抜刷)

第9条 執筆者には抜刷50部を配布する。ただし、50部をこえる分については執筆者がその費用を負担するものとする。

(執筆要領)

第10条 原稿は別に定める執筆要領にしたがうこととする。

(改廃)

第11条 この規則の改廃は、全学教授会の承認を得なければならない。

附則

本規程は平成5年7月1日から施行する。

本規程は平成17年4月1日から施行する。

本規程は平成23年4月1日から施行する。

編集委員会

委員長 京谷 栄二

委員 片山優美子, 高木 潤野, 高橋 一秋, 高橋 大輔

田中 法博, 塚瀬 進, 望月 宏祐

---

2016年3月31日 発行

長野大学紀要 第37巻第3号(通巻第136号)

編集 長野大学紀要編集委員会

発行所 長野大学

長野県上田市下之郷 658-1

TEL (0268)39-0005

印刷 田口印刷株式会社

上田市殿城 425-1

TEL (0268)22-0680

---

# BULLETIN OF NAGANO UNIVERSITY

Vol.37, No.3, March 2016

---

## CONTENTS

### Articles

- The New Child Care Support System and Its Problems  
Yoshio KAWASHIMA..... 1
- How do Small Canopy Gaps Created by Japanese Black Bears Improve Light Conditions in Forests?  
Development and Evaluation of a Method for Monitoring Light Conditions at Each Forest Layer by Using  
Illuminance Sensors  
Kazuaki TAKAHASHI · Kaori TAKAHASHI..... 17
- Ryouhei Komiyama's Social Recognition and Self-Sustained Mentality  
Shinichi NAGASHIMA..... 27
- 3DCG Reproduction of Silk Textile Based on the Estimation of Reflection Properties  
Kosuke MOCHIZUKI · Norihiro TANAKA..... 41

### Research Notes

- The Future of International Financial Reporting Standards  
Takashi SATO..... 49
- A Study on the Assessment of Information Value in Local Revitalization Activities  
Masahiro FUJIMOTO.....59